

主な研究活動

運営委員会

2011年度

- 第8回 12月7日 2011年度予算残額の扱いについて、2011年度事業報告書・2012年度事業計画書の策定日程について
- 第9回 1月20日 研究協力者の解嘱について、派遣研究員資格（所属大学院研究科）の拡張について、租界とメディア班「第2回公開研究会（上海）」について、2011年度予算残額の扱いについて、2011年度事業報告書（案）について、2012年度事業計画書（案）について
- 第10回 2月28日 派遣研究員の期間変更について、2011年度研究協力者の委嘱について、2012年度研究体制について、2012年度研究計画の提出依頼について

2012年度

- 第1回 4月25日 2012年度研究員等人事について、2012年度予算（配分）について、2012年度海外提携機関との招聘・派遣募集要項について、2012年度奨励研究募集要項について、『ニューズレター』No.28の編集方針について
- 第2回 5月23日 2012年度海外提携機関への派遣募集要項および派遣計画について、2012年度奨励研究審査について

研究員会議

2011年度

- 第4回 12月7日 次期センター長の選出について、漢陽大学関係行事について
- 第5回 2月14日 2011年度事業報告書（案）について、2012年度事業計画書（案）について、2012年度研究体制について（依頼）
- 第6回 3月21日 2012年度研究員人事について

2012年度

- 第1回 4月25日 2012年度予算（配分）について

研究会

研究班

- 『マルチ言語版 絵巻物による日本常民生活絵引』編纂共同研究・研究会 3月14日、5月9日
- 『日本近世生活絵引』南島編編纂共同研究・研究会 1月31日、2月21日、3月28日
- 『ヨーロッパ近代生活絵引』編纂共同研究・研究会 5月16日
- 東アジアの租界とメディア空間・研究会 1月18日
- 海外神社跡地から見た景観の持続と変容・研究会 5月26日

現地調査

調査テーマ	日程	場所	調査メンバー
水辺の生活環境史	12月24日～26日	高知	安室知、常光徹、山本志乃
東アジアの租界とメディア空間	2月24日～27日	中国（上海）	大里浩秋、孫安石、村井寛志、内田青蔵
海外神社跡地から見た景観の持続と変容	3月6日～11日	中国（長春他）	橘川俊忠、津田良樹、馬興国

編集後記

今号は、44頁と過去最多の分量となりました。昨年度の公開展示と公開研究会の紹介が加わり、さらに招聘と派遣研究員によるレポートが12本とこれも過去最高になっています。これは、非文字資料研究センターの国際交流が盛んになってきたという証左だと思います。ただ、派遣研究員に日本人院生が少ないことが気になります。最近内向きの日本人が問題視されています。とくに、若い日本人院生が積極的に海外に出て行って研究を発展させてくれることを期待しています。韓国の漢陽大学校東アジア文化研究所と本研究センターと

の学術協定締結を記念して開催された公開展示「京城の巡礼」は、戦前の日本植民地時代の京城が写真と映像で表現され、また冨井正憲先生をはじめとするソウル近代都市建築研究会によって街並みの復元が行われ、大変興味深い展示でした。これぞまさに非文字資料研究であるという主張が感じられました。

その関連で、今号の表紙は、『異邦人の瞬間捕捉、京城1930』展示会図録から京城の写真を使わせていただきました。記して謝意を表します。(M.O)